

社会福祉法人 日田市社会福祉協議会

社協だより



2021.11.15
第100号

坂本信一氏の農園(伏木町)
(株)シンシアリースタッフとともに
里芋収穫



- 地域共生社会の実現に向けて… P 2
- 歳末たすけあい運動…………… P 3
- ボランティアを通じて…………… P 4
- フードドライブにご協力ください… P 5
- 健康福祉まつり・福祉推進大会開催… P 6
- 防災功労者感謝状・がまだすひたんもん… P 7
- 寄付のお礼・掲示板…………… P 8

「地域共生社会」実現の全体像イメージ

“我が事”

我が事・丸ごとの地域づくり

- ・住民主体による地域課題の解決力強化・体制づくり
- ・市町村による包括的な相談支援体制の整備
- ・地域づくりの総合化・包括化（地域支援事業の一体的実施と財源の確保）
- ・地域福祉計画の充実、各種計画の総合化・包括化 等

“丸ごと”

サービス・専門人材の丸ごと化

- ・公的福祉サービスの総合化・包括化（基準該当サービスの改善、共生型の報酬・基準の整備）
- ・専門人材のキャリアパスの複線化（医療・福祉資格に共通課程の創設、資格所持による履修期間の短縮、複数資格間の単位認定の拡大）等

地域共生社会の理念の共有化
国、自治体、社会福祉法人、住民の責務と行動

出所：厚生労働省

地域共生社会の実現に向けて

～日高町の取り組み～

三芳地区日高町で精力的に福祉活動や地域の福祉学習会を行っている自治会長の東雲朝則さんに、地域への想いについて伺いました。



三芳地区日高町
自治会長 東雲朝則氏

日高町では、いつごろから見守り活動について自治会で話し合うようになったのですか。

「私は今年度から自治会長になりました。地域の福祉活動については、前自治会長から引き継いで実施しています。日高町では、数年前、独り暮らし高齢者の孤立死がありました。そのことを教訓に、高齢者の見守り活動を始めました。まずはじめに、地域包括支援センターと協力して独り暮らし高齢者、高齢者世帯、日中独居の高齢者等の実態把握調査に取り組みま

した。そして、自分たちも福祉について理解を深めるために、地域づくり学習会を続けています。」

自治会長さんに地域への想いについてお聞きしました。

「昔に比べて、近所付き合いや若い人たちと高齢者とのつながりが少なくなつて、地域の希薄化が少しずつ進んでいます。」



日高町学習会の様子

私は、町内を上げてお互いに支え合える地域を作りたい。もともと外出の機会が少なくなっている高齢者に新型コロナウイルスが追い打ちをかけるように皆さんが集まる機会を奪いました。それで何か地域の皆さんをつなぐきっかけ

が必要だと考えていました。今年度、日高町では「福祉と防災に強い自治会」をスローガンに掲げています。

私自身も毎回ミニディサービスに足を運び、少しでも笑顔になれる場を作りたいと思っています。皆さんの元気な姿と笑顔を見るととても安心します。

これからも、地域学習会を重ねて、それを通じて地域の皆さんで支え合える仕組みづくりを考えていきたいと思っています。」



三芳地区日高町

人口	650人
世帯数	278世帯
高齢化率	40.15%
(9月30日現在)	

次回は、東雲会長さん、副会長さん、民生委員児童委員さんのインタビュー記事を掲載します。地域の福祉事業について想いを語っていただきます。

赤い羽根



地域歳末たすけあい運動が はじまります

12月1日~12月31日

コロナ禍だからこそ地域のつながりを大切にして、社会的孤立や生活困窮の課題を抱えた方々へ支援を。

今年も、12月1日(水)から、地域歳末たすけあい運動がスタートします。

スローガンは、「つながり ささえあう みんなの地域づくり」。共同募金運動の一環として、地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員の方々が中心となって、行われる運動です。新たな年を迎える年末の時期に、誰もが孤立することなく、安心して暮らすことができる福祉のまちづくりへの幅広い理解と参加を図るものです。日田市内でお寄せいただいた寄付金は、地区社会福祉協議会が行う歳末たすけあい事業として、年末激励品や正月用品を配りながらの見守り活動など、支援を必要としている人たちが安心して新年を迎えることができるよう様々な福祉活動に役立てられます。

昨年度の歳末たすけあい事業



設置している募金箱▶



日田市内では、この期間に地域のお祭りやイベントなどで、関係機関、団体などの募金ボランティアによる街頭募金が行われます。また、商業施設などにご協力いただき、募金箱を設置させていただきました。お見かけの際は、ご協力をお願いします。

ボランティアを通じて

「今、私にできること」「子ども食堂 ハッピータイム」

地域に密着した活動をする「子ども食堂 ハッピータイム」代表の
日野良弘さん・真由子さんご夫婦に、投稿をお願いしました。



子ども食堂 ハッピータイム
代表 日野良弘さんと真由子さん

● 私たちにできること

かなり前から「子ども食堂」という言葉がニュースでよく取り上げられていて「すごいな、いい取り組みだな」と思いながらも都会の話で、身近には必要な人はいないんじゃないかなと思っていました。

しかし、土日でも両親が仕事で、お昼になっても家に一人にいる子がいる現状があることを知り、そういった支援をしたい思いが日増しに強くなってきた。

2人で何回も話し合いをして、我が家は昔ながらの平屋で広さは

まあまああるし、親戚もよく来る家なので食器もバラバラだけど数はなんとかあるし…「子ども食堂」をとにかくやってみよう！ということになった。



昨年2月から始めたので、コロナ過と重なってしまっただけ。その対策をしっかりとって、心配な人は来ないだろうし、それでもきてくれる人は来てくれる！と、人数にこだわらない、もとめない。ということに決めた。

いざ始めてみると、来てくれた方が友人家族を誘って一緒に来て



子ども食堂の様子

くれたり、毎月来てくれる子や早く来て準備から手伝ってくれる子がいる。お世話になるからと、お菓子やジュースの差し入れしてくれたり、少しづつだけ、色んなご縁が繋がった。いろんな事が心から嬉しくて、本当に人数とか関係ないなって思えるようになった。

うちの子ども食堂では、食後にコーヒーとお菓子を出してパパ、ママさんにくつろいでもらっている。普段忙しくて顔を合わせてもゆっくり話す機会のない友人同士の初めて会った人同士でも、子育てのあるある話“なんかをしなからくつろいでくれている”。

当日都合が合わなくて来れない

家庭には、支援物資としていただいた中から食材を配り「すぐく助かります」と喜んでもらっている。今のところ、子どもたちは赤ちゃんから小学生。お互いの子どもの成長を喜びつつ、小さな悩みも話していたり…気が付けば子育てサロンみたいになっていった！



夏祭り等のイベントも開催

● これから

最近「ひきこもり支援相談士」と「ピアカウンセラー」の資格をそれぞれが取得した。

資格をとったからといって、これですぐにとはならないかもしれないけど、手助けできるきっかけとなりますように。

また、ピアカウンセラーは、問題を解決するための専門的な資格ではないけど、専門家としての意見、見解ではなく、同じ女性・親・母親として…。また、うつ病経験者・介護経験者として話を聞いて、さらに学びを深めることで、安心を与えられる人になりたい。

『子ども食堂』という名前の「食事を提供すること」だけでなく、パパ・ママのよりよい理解者になれるよう、子供が伸び伸びできるよう、来てくれた人達がホッとする居心地の良い場所。支援する人・される人ではなく、お互いが助け合う、支え合う、励まし合うような関係性を目指したい！



【子ども食堂ハッピータイム】

日時 月1回(主に第4日曜日)

11時半～13時

参加費 子ども無料・大人(高校生以上) 200円

場所 下井手町1119-5

連絡先

090-1197-8974(日野)

*食事の予約は2日前までに(どなたでもお気軽にどうぞ)。ボランティアスタッフも募集しています。

もったいないを
ありがとうに

フードドライブにご協力ください！



皆様からの笑顔の おすそ分けをぜひ

ご家庭に眠っている食品はありませんか？その一品を必要としている方へお届けします。ぜひご協力をお願いします。
集まった食品は、12月に行うフードパントリーで使わせていただきます。

「フードドライブ」とは？

家庭で余っている食品を持ち寄り、それを必要としている方々に寄付する活動です。

日時

令和3年11月27日(土)
9:00～12:00

場所

コープ中央店跡(日田市民生協)
日田市中本町753

◎ 寄付いただきたい食品など

お米(玄米・レトルトごはん)、パスタ・素麺などの乾麺、缶詰・レトルト・インスタント食品、調味料各種、食用油、飲料 等

その他日用品(トイレトペーパー、食器用洗剤、食品用ラップ、ペーパータオル、ハンドソープなど)

※R4年1月16日以降の賞味・消費期限が残っている、常温可能なもの

✕ 寄付できない食品

賞味・消費期限切れの食品、賞味・消費期限が近いもの(R4年1月15日以前)、生鮮食品、冷凍・冷蔵食品・アルコール飲料など

※上記食品は、お持ちいただいても受取できません。
ご理解・ご協力をお願いします。

【お問合せ先】日田市社会福祉協議会(日田市上城内町1-8)
TEL: 24-7026 FAX: 24-3452

第25回 市民健康福祉まつり開催！



10月10日、パトリア日田で、「第25回市民健康福祉まつり」が開催されました。

今年は、社会福祉及び保健事業の増進に貢献された方々の表彰式典のみが行われました。



●社協会長感謝状

＊社会福祉事業協力者・団体（1名・1団体）

- 藤井維清 様
- 藤蔭高校インターアクトクラブ 様

＊特別寄付者・団体（1名・2団体）

- 樋口健一郎 様
- TDK労働組合三隈川支部 様
- 生活協同組合コープおおいた 理事長 青木博範 様

受賞された皆様、
おめでとう
ございます。



第16回 大分県地域福祉推進大会開催

10月13日(水)、別府市ビーコンプラザで、第16回大分県地域福祉推進大会が開催されました。

大会では、永年にわたり大分県の社会福祉の発展にご尽力され、多大な功績を残された方々への表彰が行われ、日田市から次の方々が受賞されました。おめでとうございます。

●大分県知事感謝状

＊民生委員・児童委員（1名）
梶原孝子 様

●大分県社会福祉協議会会長表彰

＊自立更生者（2名）
梶原芳久 様 梅野貴典 様

●大分県社会福祉協議会会長感謝状

＊ボランティア功労者・功労団体（1団体）
水郷ひたハーモニカ 様

●大分県共同募金会会長表彰

＊優良地区・団体（1団体）
学校法人岩尾昭和学園 昭和学園高等学校 様

●大分県共同募金会会長感謝状

＊篤志寄付者・団体（1団体）
サッポロビール株式会社 九州日田工場 様



大分県防災功労者知事感謝状受賞

9月3日、県庁で「令和3年度 大分県防災功労者知事感謝状贈呈式」が行われ、当会の小野松晋一会長が廣瀬知事より感謝状を頂きました。

◆安寿苑を襲った大量の土砂

昨年7月7日の早朝、中津江村栃野に当時あった日田市中津江高齢者生活福祉センター（当時居住者3名）が豪雨による大規模な土砂崩れに巻き込まれました。しかし、居住者及び職員は、前日の夕方までに避難所に避難して無事でした。日頃から行っていた早目の避難行動が功を奏しました。



◆早目の避難の習慣化

当会では、行政から発令される高齢者等避難準備（当時）を避難開始の判断基準にしています。ハウスの居住者の避難は、住み慣れた居室から慣れた避難所での生活となるため、精神的にも体力的にもとてもつらいものでした。

これまでも避難情報が発令されるたびに、年に何度も、何日間も避難を余儀なくされてきました。いったん避難するといつハウスに戻るかわからず不安な日々が続きます。

◆緊いだ命

避難していた方々は、現在、上津江



（左から）小野松会長、廣瀬知事、中塚支所長

町川原にある上津江高齢者福祉センターに入居しています。被災された入居者は、口をそろえてこういわれます。「避難所での生活は大変だし嫌だけど、早めの避難で命が救われたんだから文句は言えんね」「助かった命を大事にしていきたいです」

◆受賞で思うこと

今回の受賞であらためて、人命を守れたことをうれしく思います。いつ・どこで災害が起きても不思議ではありません。これからも、人命最優先の取り組みを継続し、住み慣れた地域で、いつまでも安心・安全に住み続けられる施設運営に取り組んでまいります。

医療・福祉

第5回

がまだす「ひたんもん」



名前：森崎 郁朗 さん
職場名：大分県済生会日田病院
職種：事務職
業務内容：病院の事務職には、受付や会計、診療報酬請求を行う医事業務の他、総務、経理、用度（物品調達等）の各部門があります。また、診療情報管理士、医療相談員（社会福祉士、精神保健福祉士等）という有資格者もいます。

Q この仕事を始めたきっかけは？
A 病院開設に伴う求人情報を知り、応募したことから。

Q 仕事のやりがい？
A 新型コロナウイルス感染症の危険にさらされながら、最前線で働く医師や看護師等には及ばないものの、地域の医療・福祉を守る使命感を共有し、一体感を持って従事しています。また、今年病院が受託した地域の医療従事者や県建設業協会日田支部会員等2000人以上のコロナワクチン接種の事務に携わり、微力ながら社会貢献できたものと思っています。

専門性が高まり、活躍する場が広がっています。事務職であっても地域の皆さんの安心と安全に貢献できることを次の世代に引き継いでいきたいと思っています。私的には、コロナ禍前まで関わってきた点訳ボランティア「たんぽぼの会」に一日でも早く復帰したいと思っています。

Q 今後の抱負について？

A 病院事務職は、年々、その



寄付のお礼

敬称略

日田市社会福祉協議会に次の方々からご寄付をいただきました。ご芳情に対し、厚くお礼申し上げます。
この浄財は、社会福祉事業を推進するために、有意義に活用させていただきます。なお、市社会福祉協議会へのご寄付は、所得税の控除対象となります。
*ご本人の承諾を得て、金額、氏名等を掲載いたしております。

▼香典返し（9月1日～10月31日）

日田本所受付分

- 2万円 林田 義征 亡妻 三枝子 (三池)
- 3万円 河津 孝州 亡父 一廣 (三芳小淵)
- 20万円 長谷部 篤 亡子 光輝 (前津江町赤石)
- 一 浅海 和希 亡母 久美子 (神来)
- 3万円 梅山 秀樹 亡母 ヨネ (日高)
- 3万円 杉本 敬二 亡父 隆善 (石井町二)
- 3万円 渡辺 昊 亡夫 光夫 (古金)
- 5万円 濱田 和樹 亡父 國夫 (城町二)

上津江支所受付分

- 5万円 川津 憲司 亡父 久男 (中津江村栃野)
- 2万円 早川 敏彦 亡父 甲喜 (上野田)

大山支所受付分

- 3万円 朝井 裕介 亡母 美代子 (西大山)

天瀬支所受付分

- 10万円 小関 弘文 亡母 ケイ子 (中津市)
- 一 小野 将明 亡父 恒多 (塚田)
- 3万円 井上 京子 亡夫 辰盛 (赤岩)

▼一般寄付等（9月1日～10月31日）

- 20,000円 竹田鎮雄 社会福祉事業へ (大山町西大山)
- 10,197円 三河町フリーマーケット 災害義援金として



掲 示 板

ひた生活支援相談センター巡回相談会

日 程	時 間	場 所
12/9(木)	9:30～11:30	天瀬総合福祉センター
12/14(火)	9:30～11:30	大山総合福祉センター
12/16(木)	9:30～11:30	前津江支所
12/20(月)	9:30～11:30	中津江公民館
	13:00～15:00	上津江支所
1/11(火)	9:30～11:30	五和公民館
1/13(木)	9:30～11:30	小野公民館
1/19(水)	9:30～11:30	大鶴公民館
1/20(木)	9:30～11:30	夜明公民館
1/21(金)	9:30～11:30	東有田公民館

無料障害年金相談

障害年金は、病気やケガが原因で、日常生活や働くことが困難になった場合などに支給される公的年金のひとつです。受給要件や手続きが複雑でお困りではありませんか。お気軽にご相談ください。

- 開催期日 令和4年1月27日(木)
- 時 間 13:30～16:00
- 会 場 日田市総合保健福祉センター

※事前に電話でのご予約をお願いいたします。

弁護士による無料相談事業

日 程	時 間	場 所
12/1(水) (受付11/22(月)8:30～)	13:00～17:00 定員8名(先着順)	日田市総合保健福祉センター
1/5(水) (受付12/27(月)8:30～)	13:00～17:00 定員8名(先着順)	日田市総合保健福祉センター

※事前に予約が必要です。

感染対策 忘れずに



手洗い

うがい

マスク